

平成30年度西宮市子供読書活動関係実績報告書

1 子育て支援施設・保育所・幼稚園における読書活動の推進

開催課	行事名	日程	場所	対象	参加数等	実施状況等
社会教育課	絵本の読み聞かせ	4月18日(水) 7月18日(水) 10月24日(水) 1月23日(水)	中央保健福祉センター	妊娠中期の妊婦	270人	実施後のアンケートではよかったと答えた参加者が99%で満足度は高い。北部地域では対象者が減少している。出産を控え、絵本の読み聞かせに関心はあるが、どのような本を選んだらよいのか、どのように読み聞かせをすればよいのか等、具体的なことを知るきっかけとなっていることから、今後も実施する。
		6月21日(木) 9月20日(木) 12月18日(火) 3月14日(木)	鳴尾保健福祉センター			
		4月16日(月) 6月18日(月) 8月27日(月) 10月22日(月) 12月17日(月) 2月25日(月)	北口保健福祉センター			
		6月13日(水)	塩瀬公民館			
		参加者がいなかったため、中止。	山口保健福祉センター			
地域保健課	絵本の読み聞かせ	乳児相談実施日 (年11回)	中央保健福祉センター	乳児相談来所者 (13ヶ月未満の親子)	150人	来所者622組中150組(24.1%)参加。継続来所者数が多いため、初回のみ参加される方も多い。一緒に来所した兄弟児も一緒に聞いている場合が多い。
			北口保健福祉センター		175人	読み聞かせの体験や絵本の紹介等を行うことで、当日だけでなく家庭での絵本に触れ合うきっかけにもなっていると思われる。また、対象児だけでなく、一緒に来ている兄弟児への読み聞かせにもなっており、乳児だけでなく幼児が親子で触れ合うきっかけになっていると考えられる。
保育所事業課	スマイル体験	スマイル体験	公立保育所	在宅親子	895人	公立保育所23か所全園で実施した。
子育て総合センター	チャレンジ研修 絵本の読み聞かせ	12月1日(土)	子育て総合センター	保育所、幼稚園・小学校教諭、乳幼児期の教育に携わる職員	49人	絵本の読み聞かせの魅力や理論や実践を交えながら講師より学んだ。エプロンシアターや指人形シアター、パネルシアター等の実演や演じ方、手作り教材の制作などを学び、指導者自らが読書活動に興味をもち、専門性を高めることができた。
	専門課題研修 子どもと絵本の出会い～小学校へのつながりを踏まえて～	9月10日(月)	子育て総合センター	保育所、幼稚園・小学校教諭、乳幼児期の教育に携わる職員	45人	「絵本」は、子どもにとってどのような意味があるのか、絵本を読んだり読み聞かせを聞いたりすることでどのような力がつくのか、就学前教育から小学校教育への接続という視点から絵本による子どもの育ちを学ぶことができた。
	人形劇	12月13日(木)	子育て総合センター	就学前の子供、保護者	94人	親子で一緒に、人形劇の楽しさに触れるとともに、親子での共有体験の機会とすることができた。子供は歌や人形劇の音楽に合わせて体を動かし、母親もリラックスして楽しんでいた。
	えほんとのであい …うふ・うふうふ	毎週木曜日	子育て総合センター 附属あおぞら幼稚園	就学前の子供、保護者	999人	図書館ボランティアによる読み聞かせを親子で楽しみ、絵本への親しみを感じていた。定期的開催することにより、親子で絵本に興味を持ち、触れる機会にもなっていた。
	絵本室の開放	月～金 14:00～16:00 土日、幼稚園休業日 10:00～16:00	子育て総合センター 附属あおぞら幼稚園	就学前の子供、保護者	—	親子で一冊の絵本を通してかわり、親子それぞれが好きな絵本を見つけて楽しむ姿があり、読書への興味や関心を持つ機会となった。

2 学校における読書活動の推進

開催課	行事名	日程	場所	対象	参加数等	実施状況等
学校教育課	西宮市小・中学生 読書感想文コンクール	9月下旬～10月上旬	各小中特別支援学校	児童、生徒	10,914点	小学校では各学年1点の作品を、中学校では校内の読書感想文コンクールにおいて、代表を各校4点まで選び、市の読書感想文コンクールに出品した。児童生徒が本に親しむ機会となるだけでなく、読書の感動を自分なりの文章で表現することを通して、表現力や思考力、豊かな人間性を養うことにもつながった。
	中学生の読書会 図書委員の集い	8月21日(火)	総合教育センター	生徒、保護者	81人	「こんとんじいちゃんの裏庭」(村上しいこ 作/小学館)について意見を交流した。同年代のもの見方や考え方をただ知るだけでなく、保護者との考え方の違いに気付くなど、自分自身を見つめなおす良い機会となった。図書委員の集いでは、委員会活動の内容や、よりよい図書館作りを目的に「おすすめ本のPOPづくり」を行うなど、他校の生徒と交流することで、お互いの良い刺激となり、今後の委員会活動の充実につながる会となった。
	小学生のふれあい読書会	10月24日(水)、10月31日(水)	各小学校	児童、保護者	361人	「キワさんのたまご」(宇佐美牧子 作・藤原ヒロコ 絵/ポプラ社)を題材として取り組んだ。まず、各校で読書会を行い、深く読み合うことや語り合うことを通して、思考力・想像力を広げる場を持った。次に、各校代表が市内12か所で行われる読書会に参加し、保護者や他校の児童と家族の絆や、夢中になれるものを見つける喜びなど、生き方や考え方について交流した。自分の考えを表現し合う場をもつことが、読書活動の幅を広げ、読書意欲の向上につながった。
	読書感想画コンクール	冬休み前後	各小中特別支援学校	児童、生徒	2,466点	読書による感動を絵で表現することが、児童生徒の読書力や表現力を養うことはもちろん、さらなる意欲向上にもつながった。中学校においては、美術の授業や、美術部の活動として取り組んだ学校もあり、年々応募作品のレベルは上がっている。
	学校図書館指導員配置	通年	各小中特別支援学校	児童、生徒、教職員	40人配置	学校図書館の管理運営に関する補助として、環境整備やデータベース化の推進等、学校図書館の充実を図る活動を行うとともに、児童生徒の調べ学習等の支援や学習に活用できる図書情報を提供を行った。 ※本事業はH30年度で廃止。令和元年度から学校司書を配置した。
	教科指導等相談事業 (学校図書館活動等)	通年	各小中特別支援学校、各幼稚園	全園児、児童、生徒、教職員	21校園	幼稚園、小学校低学年を中心に、講師による読み聞かせなどを実施し、本の楽しさを伝える場となった。また、子供や職員とともに保護者も参加できる講座を実施するなど、家庭での読書指導や読書環境作りのヒントにもなった。
	読書の達人認定	通年	各小学校	児童	43,943枚配布	「読書の達人認定証」を受け取った児童の喜びの声や意欲の高まりが各校から伝わってきている。今後の更なる啓発を行い、児童の読書活動の定着を促したい。
	各学校園でのイベント支援	通年	各小中特別支援学校、各幼稚園	園児、児童、生徒	80校園	読書活動を支援するイベントは、学校図書館ボランティア等を中心に、各学校園ごとに工夫した取り組みが行われている。今後も、学校図書館教育担当者研修会や学校司書研修会、小・中教研学校図書館教育部会において交流しながら、各校の取組みを支援する。

3 図書館における読書活動の推進

開催課	行事名	日程	場所	対象	参加数等	実施状況等
中央図書館	ブックリスト「絵本のゆりかご」・「絵本のポケット」の配布	-	中央図書館	ゆりかご・・・0～2歳 ポケット・・・3歳～5歳	-	ブックリスト2種を作成し各図書館で配布。0～2歳向け「絵本のゆりかご」は、4か月児健康診査時にブックスタート関連事業として配布。
	ブックリスト「読んでごらんおもしろいよ2018 幼児むき」の配布	-	中央図書館	幼児	-	学校と市立図書館が連携し、昨年出版された児童書から選んでブックリストを作成した。全幼稚園・保育所に配布し、子供の読書の手引きとして活用した。
	ブックリスト「読んでごらんおもしろいよ2018」の配布	-	中央図書館	小・中学生	-	学校と市立図書館が連携し、昨年出版された児童書から選んでブックリストを作成した。市立学校の全児童、生徒に配布し、子供の読書の手引きとして活用した。
	「読んでごらんおもしろいよ2018」図書展示	7月6日(金)～7月16日(月・祝)	中央図書館	幼児～中学生、保護者	-	「読んでごらんおもしろいよ2018」で選定された図書の展示を行い、図書目録だけでなく、現物に触れて確認できる。また、課題図書も同時に展示し、いろいろな本を読み比べてもらえる機会にもなっている。
	みんなで楽しもう！！おはなしいろいろ はるのまき～	4月15日(日)	中央図書館	概ね5歳～、保護者	49人	通常のおはなし会とは違った、読みきかせ、手遊びなど親子で楽しめる特別プログラム構成。
	みんなで楽しむストーリーテリング	7月25日(水) 3月27日(水)	中央図書館	概ね5歳～小学生	126人	本を見ず、語り手のおはなしを聞いて物語の世界を想像してもらうストーリーテリングを中心としたプログラム構成。
	第6回図書館を使った調べる学習講座	講座 ①6月3日(日)、②6月17日(日)、③8月21日(火) 相談会 7月24日(火)、7月26日(木)、8月1日(水)、8月3日(金)、8月7日(火)	中央図書館	小学4年生～中学生	17人	対象を小学校3年生から4年生に引き上げて、①テーマを決める ②テーマのまとめ方 ③まとめの会という内容の講座を実施した。また「図書館を使った調べる学習コンクール」の優良賞を受賞する者もあった。
	きみも一日図書館員！お仕事体験	7月31日(火)	中央図書館	小学3年生～6年生	16人	貸出カウンターや図書の装備に取り組むことにより、図書館の仕事をさらに知ってもらえる機会となった。
	スペシャルおはなし会	8月22日(水) 12月26日(水)	中央図書館	概ね5歳～小学生、保護者	122人	夏と冬の季節感に応じた、特別プログラムのおはなし会を実施。
	みんなで楽しもう！！おはなしいろいろ ～あきのまき～	10月21日(日)	中央図書館	概ね5歳～小学生、保護者	45人	通常のおはなし会とは違った、読みきかせ、手遊びなど親子で楽しめる特別プログラム構成。
	どんな絵本が入っているかな？ハッピーバッグ	1月16日(水)～27日(日)	中央図書館	0～2歳児(赤ちゃん向け)、3～5歳児(幼児向け)	各20セット	対象向けの絵本を3冊1セットにして、福袋のように中身がわからない状態のものを貸出し、多様な読書を楽しむ機会を提供した。
	おはなし会	毎週水曜日、毎月第3日曜日、毎月第3金曜日	中央図書館	0歳～小学生	690人	地域や家庭における子供の読書活動を推進するために開催。
中央図書館 山口分室	おはなし会	毎月第2木曜日	山口分室	幼児～小学生	75人	地域や家庭における子供の読書活動を推進するために開催。ボランティアによって実施。

開催課	行事名	日程	場所	対象	参加数等	実施状況等
北部図書館	「がいこくごのえほんにふれてみよう」	4月22日(日)	北部図書館	幼児～小学生	16人	「子ども読書の日」関連行事。多言語(英語・韓国語・中国語)の本を読み聞かせ、多言語読書への興味を引き出した。
	「やさいスタンプでとしよかんバッグをつくろう！」	5月27日(日)	北部図書館	幼児～小学生	21人	食育ブックトークと工作を組み合わせ、食べ物への興味と読書をつなげた。スタンプは野菜の切れ端を使い、食べ物の大切さも一緒に伝えた。
	みやたんおはなし会	7月25日(水)	北部図書館	幼児～小学校低学年	17人	西宮市の公式キャラクター「みやたん」の出演。みやたんの作者、たかいよしかず氏の絵本を中心としたおはなし会。郷土に興味を持ってもらうとともに、図書館利用の促進を目指した。
	「とぶしくみをしよう」	7月31日(火)	塩瀬公民館	小学生、保護者	19人	工作・実践を楽しみながら関連する本を紹介するブックトークに子供たちは好奇心を持ち、夏休みの工作や自由研究の参考になった。
	こわーいはなしのおはなし会	8月22日(水)	塩瀬公民館	小学生以上	19人	怪談物のストーリーテリング等を図書館職員とボランティアが行った。夏休み中の開催のため、普段は来館できない小学生の参加があった。
	のんびりやのサンタさんのおはなし会	12月26日(水)	北部図書館	幼児～小学生	18人	子供たちの興味をひくサンタクロース(着ぐるみ)や冬の本を中心に、楽しく読書体験ができた。
	うりぼうのおはなしとカレンダーづくり	1月13日(日)	北部図書館	幼児～小学生	9人	干支の工作とブックトークを季節感に応じて組み合わせ、読書への興味を引き出す。
	きてみてかんじる太古のひょうご	3月27日(水)	塩瀬公民館	幼児～	228人	兵庫県立人と自然の博物館と連携し、博物館職員による講義や標本等を展示。体験教室、おはなし会を組み合わせ、自然科学への興味を引き出した。
	おはなし会	毎週日曜日,毎月第2木曜	北部図書館	0歳～小学生	535人	地域や家庭における子供の読書活動を推進するために開催。職員とボランティアによって実施。
	ぼぼデイでのおはなし会	毎月1回	ぼぼデイ (名塩駅前・東山台)	小学生～高校生	202人	ぼぼデイ(放課後等デイサービス)で実施。職員・ボランティアが工夫を重ねて読み聞かせを行っている。

開催課	行事名	日 程	場 所	対 象	参加数等	実施状況等
鳴尾図書館	お花見おはなし会	4月6日(金)	甲子園七番町自治会館	幼児～小学生、保護者	20人	ボランティアが桜にちなんだ絵本の読み聞かせを行い歌を歌った。雨天のため、公園内の自治会館で実施した。
	ほんよみ屋さん	4月22日(日)	鳴尾図書館	幼児～小学生	19人	「子ども読書の日」関連行事。ボランティアと職員が、来館した子供が書架から選んできた本を一对一で読み聞かせした。平常のおはなし会では読まないような図鑑、読み物なども大人と一緒に読むことで興味が深まった。
	こどもの日おはなし会	5月5日(土)	鳴尾図書館	幼児～小学生、保護者	16人	ボランティアが子供の日、こいのぼりにちなんだ絵本の読み聞かせを行い歌を歌った。
	雨の日おはなし会	6月16日(土)	鳴尾図書館	幼児～小学生	32人	ボランティアが梅雨、雨、かえるなどにちなんだ絵本の読み聞かせを行い歌を歌った。
	こどものつどい場	7月24日(火)～8月10日(金)、8月21日(火)～8月31日(金)	鳴尾図書館	小・中学生	56人	ボランティアが子供たちの勉強の手助けをしたり、本の貸し出しや調べものについては書架へ誘導したりした。何日にも渡って来館し宿題に励む子供も見られた。図書館の利用を促進し、夏休み期間の子供の居場所づくりになった。
	夏休み児童カウンター		鳴尾図書館	小・中学生、保護者	76人	市内小中学校の夏休み期間に合わせて、児童コーナーに「夏休み児童カウンター」を設置し、司書が自由研究、工作、読書感想文などの相談に応じた。
	なるおとしょかん子ども夏祭り	8月9日(木)	鳴尾図書館	幼児～小学生、保護者	2,067人	「なるおリンピック」をテーマにスポーツやオリンピックをモチーフにしたミニゲーム、リレーおはなし会、おりがみ、工作、クイズなどを行った。ボランティア、職員により実施。
	お月見おはなし会	9月15日(土)	鳴尾図書館	幼児～小学生、保護者	27人	ボランティアが秋、月などにちなんだ絵本の読み聞かせを行い歌を歌った。
	アーサー・ビナードさん読み聞かせと講演会	9月23日(日・祝)	鳴尾図書館	幼児～大人	47人	詩人・絵本作家のアーサー・ビナード氏を招き、自身が翻訳した絵本や紙芝居の読み聞かせを行った。
					53人	「図書館が伝えるもの」をテーマに図書館の歴史や、資料を未来に生かすための図書館の役割についての講演会を開催。
	赤ちゃんも一緒ヘルマンハーブのおはなし会	10月23日(火)	鳴尾図書館	0～5歳までの子供、保護者	74人	ヘルマンハーブ演奏グループによる楽器演奏や、乳幼児向けの絵本の読み聞かせを行い歌などを歌った。
	映像と音楽でおくるハロウィーンのおはなし会『えんとつ町のプペル』	10月28日(日)	鳴尾図書館	小学生～大人	27人	ボランティアによる音楽演奏と、スクリーンに投影した絵本の映像とともに『えんとつ町のプペル』(にしのおきひろ著)の朗読を行った。
	ハロウィンおはなし会	10月31日(水)	鳴尾図書館	幼児～小学生、保護者	60人	ボランティアがハロウィン、おばけなどをテーマにした絵本の読み聞かせを行い歌などを歌った。仮装して参加した子供も多く見られた。
	よるのとしょかん	10月31日(水)	鳴尾図書館	幼児～小学生、保護者	50人	職員の誘導で子供たちが閉館後の図書館を探検した。ボランティアらがおばけのふん装をして子供たちを驚かせた。
	もみじおはなし会	11月25日(日)	鳴尾図書館	幼児～小学生、保護者	26人	ボランティアが秋、どんぐりなどにちなんだ絵本の読み聞かせを行い歌を歌った。
なるおとしょかんクリスマスおはなし会	12月12日(水)	鳴尾図書館	幼児～小学生、保護者	54人	ボランティア、武庫川女子大学生らがクリスマスにちなんだおはなし、人形劇、ペープサートなどを行った。	

開催課	行事名	日 程	場 所	対 象	参加数等	実施状況等
鳴尾図書館	ほんおみくじ	1月8日(火)～1月31日(木)	鳴尾図書館	幼児～大人	463人	おみくじを引いて本を選んで借りてもらう。多様な読書を楽しむ機会を提供した。
	新年おはなし会	1月19日(土)	鳴尾図書館	幼児～小学生、保護者	11人	ボランティアが冬、正月などにちなんだ絵本の読み聞かせを行い歌を歌った。
	まめまきおはなし会	2月3日(日)	鳴尾図書館	幼児～小学生、保護者	46人	ボランティアが節分、鬼などにちなんだ絵本の読み聞かせを行い歌を歌った。節句について知るきっかけとなり、楽しい読書体験ができた。
	おひなさまおはなし会	3月3日(日)	鳴尾図書館	幼児～小学生、保護者	54人	ボランティアがひなまつり、春にちなんだ絵本の読み聞かせを行い歌を歌った。節句について知るきっかけとなり、楽しい読書体験ができた。
	なるぞ！図書館員	3月28日(木)3月29日(金)	鳴尾図書館	小学生	14人	低学年の部、高学年の部に分かれてカウンターでの貸出、本の清掃・修理、レファレンスクイズなど図書館業務を体験してもらった。表からは見えない図書館業務について知ってもらうとともに、本で調べものをする方法も学んでもらった。
	おはなし会	毎週水曜日、毎月第2・4土曜日	鳴尾図書館	乳幼児～小学生、保護者	1,137人	地域や家庭における子供の読書活動を推進するために開催。職員と学生ボランティアによって実施。
	おりがみ屋さん	5月15日(火)・7月20日(金)・9月19日(水)・11月27日(火)	鳴尾図書館	幼児～大人	52人	季節のおりがみを職員が紹介し、幅広い年齢の参加者が折り方を教え合いながら交流する場になっている。

開催課	行事名	日程	場所	対象	参加数等	実施状況等
北口図書館	みんなのすきな本おしえて！	4月6日(金)～5月6日(日)	北口図書館	幼児～小学生	132人	子供たちに好きな本を用紙に書いてもらい、同年代の子供たちの好きな本を知ること、読書への興味を引き起こす。
	えほんであそぼう“きょうはなんてうんがいいんだろう”	4月25日(水)	北口図書館	幼児、保護者	16人	人気絵本「きょうはなんてうんがいいんだろう」のDVD上映の後、同作家の絵本の読み聞かせやワークショップを行った。
	小学生のためのこわーいおはなし会	7月31日(火)	北口図書館	幼児～小学生、保護者	54人	読み聞かせの他、ストーリーテリングや紙芝居、パネルシアターなど、様々な手法を取り入れて行った。ボランティアの協力により開催。
	ブックトークと工作教室“おぼけを作ろう”	8月7日(火)	北口図書館	幼児～小学生、保護者	43人	怖いおはなしを紹介するブックトークとおぼけのおもちゃを作るワークショップを開催。
	「みんなではろう！どうぶつえん」	11月6日(火)～11月9日(金)	北口図書館	幼児、保護者	90人	毎日開催しているおはなし会の特別版を読書週間に開催。ボランティアが「どうぶつ」をテーマに絵本の読み聞かせを行った後、参加者に一番気に入った絵本を書いてもらい掲示した。
	みんなのPOP展	11月2日(金)～12月5日(水)	北口図書館	中・高校生	488件 (投票件数)	トライやるウィーク参加者や近隣の中学校から借用したPOP作品を展示し、来館者が良いと思った作品に投票する形式で展示を行った。
	絵手紙を書こう	12月27日(木)	北口図書館	幼児～小学生、保護者	23人	デジタル化に慣れつつある子供たちに紙の手紙に親しんでもらうため、「手紙」をテーマにしたブックトークを行った後、絵手紙のワークショップを行った。
	「本に出てくる登場人物へ手紙を書こう」	12月7日(金)～12月28日(金)	北口図書館	幼児～小学生	97枚	好きな本の登場人物に手紙を書いてもらい、ポストに投函してもらう。手紙は児童コーナーに掲示し、同時にその本の展示を行った。
	百人一首かるた大会	2月23日(土)	北口図書館	小学5年生～高校生	21人 (競技者)	神戸大学かるた部の協力により開催。近隣の中学・高校でも行われている人気の百人一首を、講師の大学生に教えてもらいながら競う行事。
	としょかんで世界いっしょう！	3月26日(火)	北口図書館	幼児～小学生、保護者	26人	外国人講師が母国について、クイズ形式で紹介。その後、ワークショップを通して異文化を楽しく感じる機会となった。兵庫県国際交流課の協力により開催。
	おはなし会	開館日に開催	北口図書館	0歳児～小学生、保護者	6,903人	地域や家庭における子供の読書活動を推進するために開催。職員とボランティアによって実施。
	StoryTimeえいごのおはなし会	5月26日(土)	北口図書館	概ね3～6歳	28人	神戸女学院大学の協力により、英語を母語としている読み手によるおはなし会。
	えいごのおはなし会	7月28日(土)、9月22日(土)、11月24日(土)、1月26日(土)、3月30日(土)	北口図書館	概ね3～6歳	171人	地域の外国人ボランティアの協力により、簡単な英語の絵本の読み聞かせや手遊びを楽しむおはなし会。

4 学校と図書館の連携による読書活動の推進

内容	対象	件数	実施内容等
公用貸出	児童、生徒、教職員等	243	テーマに沿った本(40冊)を、図書館から学校に、まとめて貸出する。
図書館見学	児童	25	小学生の図書館見学の受け入れ。
図書委員との交流	生徒	4	各学校の図書委員と図書館司書が、読書活動(図書新聞、講座、ブックトークなど)を通じて交流する。
ブックトーク	児童、生徒、教職員等	38	図書館司書が学校を訪問し、テーマに沿って数冊の本を紹介し、読みたいという気持ちを引き出す。
学校訪問	児童、生徒、教職員等	54	図書館司書が学校を訪問し、学校図書館運営についての助言や意見交換、情報共有を行った。